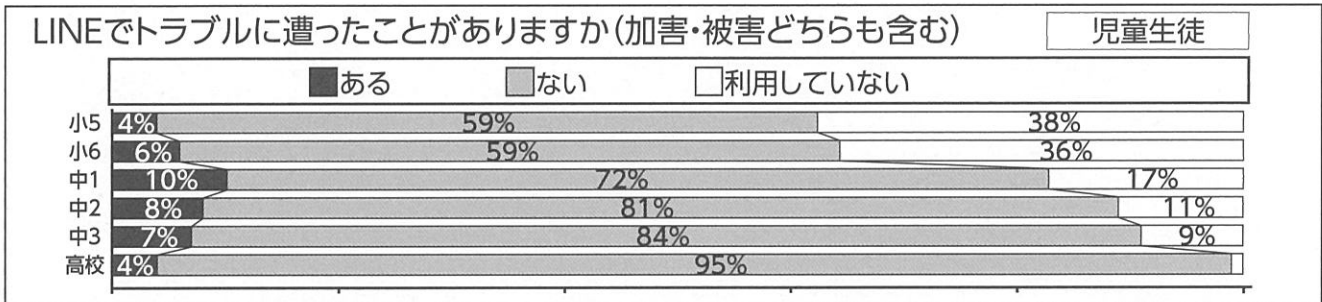


のぞましい家庭教育のしおり

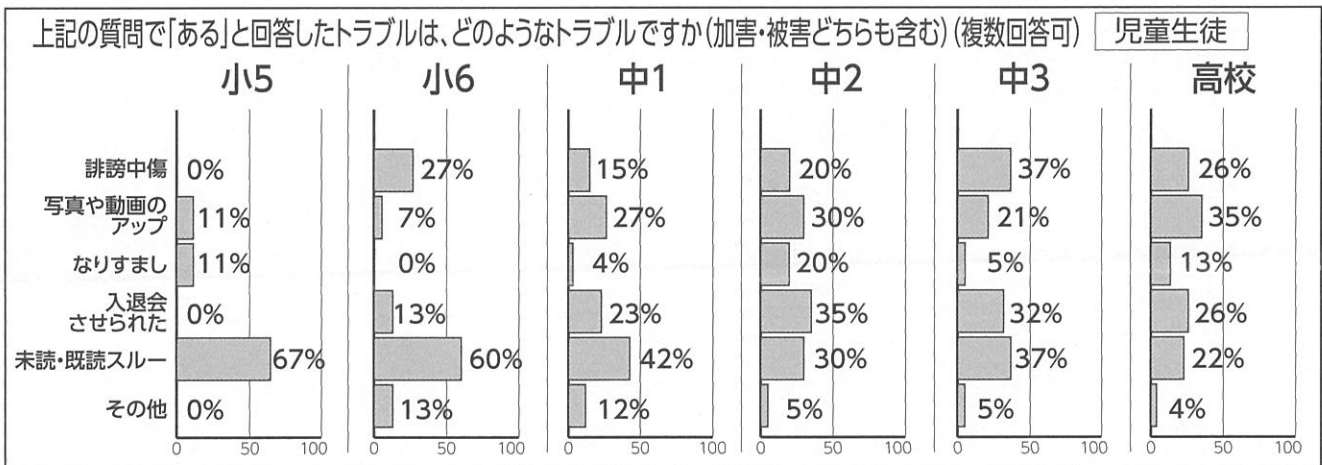
のぞましい家庭教育を目指して～SNS等の安全な利用に関する実態調査～(2) (児童・生徒、保護者対象)

2月号では、平日におけるSNSの利用時間数について取り上げました。3月号では、SNSに関するトラブルについての考察をお伝えします。

今回はSNSのトラブルの中でも、LINEによるトラブルについて取り上げます。LINEは便利なツールではありますが、間違った使い方をすれば、自分や周りの人を傷つける恐れもあります。LINEの使い方について、ご家庭で話題にしていただけると幸いです。(グラフの3%以下の数字については省略してあります)



LINEの利用は、中高生では8割を超えており、LINEでトラブルに遭ったことがある割合は中1が一番高くなっています。このことから、スマホやSNSの使い始めの時期には、特に注意が必要であると感じます。どの学年においても、認知件数が4～10%程度ではあるものの、大きなトラブルにつながることも考えられます。



LINEによるトラブルでは、どの学年も「未読・既読スルー」の割合が高くなっています。特に小5、小6、中1では1位となっています。「入退会させられた」「写真や動画のアップ」については、小学生では少ないですが、中1以上では高い割合を占めています。中3では、未読・既読スルーと並び、誹謗中傷がトラブルの1位となっています。いずれも人間関係のトラブルにつながるものばかりです。写真や動画などが一度アップされれば削除が難しく、その後、長期間に渡って影響が出る可能性もあります。

SNSに関するトラブルはLINEだけでなく、オンラインゲームや動画配信アプリなどでも起こっています。スマホだけでなく、ゲーム機器やタブレット端末の使用に合わせて、ご家庭でSNSの使い方について話し合ってみてはいかがでしょうか。



一人で悩まないで、まず相談を

・刈谷市 **子ども相談センター** ～子どもに関する相談の総合的な窓口～

月～土曜：9時～17時(国民の祝日・年末年始を除く)

☎：62-6313 電話相談・来室相談

・刈谷市 **青少年電話相談** ☎：23-8888 月～金曜 9時～17時

・県教育相談 **こころの電話** ☎：052-261-9671 10時～22時

